

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「SBI・iシェアーズ・全世界債券インデックス・ファンド（愛称：サクっと全世界債券）」は、2024年5月13日に第11期決算を行いました。

当ファンドは、主としてETF（上場投資信託）への投資を通じて、全世界（日本を含む）の債券へ実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることをめざして運用を行いました。

ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

第11期末（2024年5月13日）

基準価額	14,723円
純資産総額	3,237百万円
第11期	
騰落率	13.7%
分配金（税込み）合計	0円

（注1）騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

（注2）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

（注3）当報告書における比率は、表示桁未満を四捨五入しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、右記ホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法>
右記SBIアセットマネジメントのURLにアクセス⇒「ファンド情報」⇒「当該ファンド」を選択⇒「目論見書・定期レポート等」を選択⇒「運用報告書（全体版）」より該当の決算期を選択ください。

SBI・iシェアーズ・全世界債券 インデックス・ファンド （愛称：サクっと全世界債券）

追加型投信／内外／債券

交付運用報告書

第11期（決算日2024年5月13日）

作成対象期間（2023年5月13日～2024年5月13日）

 SBI Asset Management

SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9：00～17：00

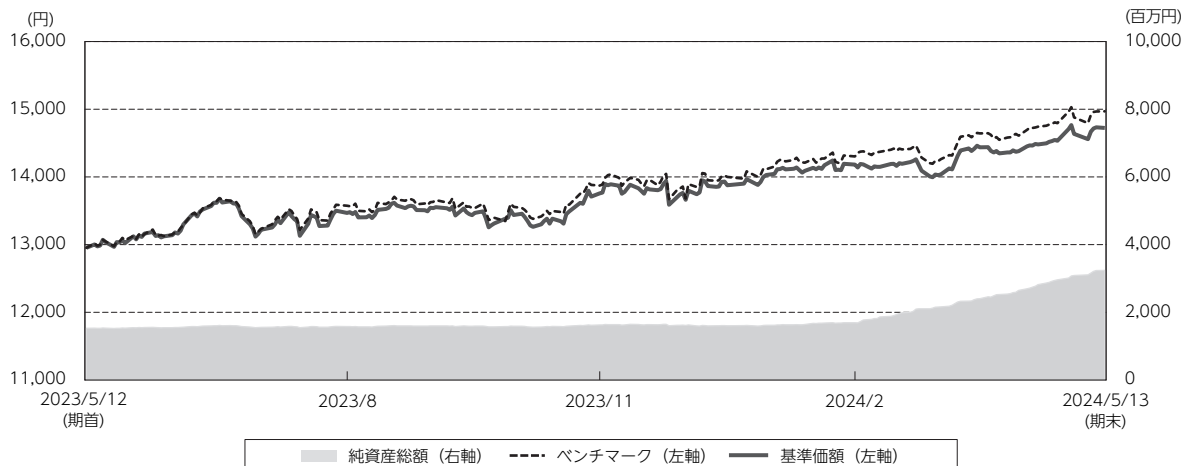
ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。

SBIアセットマネジメント
URL:<https://www.sbiam.co.jp/>

運用経過

基準価額等の推移

(2023年5月13日～2024年5月13日)



期首：12,953円
 期末：14,723円（既払分配金（税込み）：0円）
 騰落率：13.7%

- (注1) ベンチマークは、2024年2月9日までがFTSE世界BIG債券インデックス（円換算ベース）（参考指標）、それ以降がブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）（ベンチマーク）を基に算出した合成指数です。ベンチマークの詳細はP13をご参照ください。
 (注2) ベンチマーク及び参考指標を基に算出した合成指数は、2023年5月12日の値が当ファンドの基準価額と同一になるよう指数化しています。
 (注3) 当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載していません。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・米国の債務不履行回避
- ・これまでの利上げに伴う景気への下押し圧力
- ・米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げにより、日米の金利差が拡大し、円安・ドル高傾向となったこと

下落要因

- ・米景気の軟着陸期待、米消費者物価指数（CPI）の上昇
- ・米公開市場委員会（FOMC）の政策金利引上げ
- ・FRBの金融引締め長期化観測

1万口当たりの費用明細

（2023年5月13日～2024年5月13日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	9	0.064	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	（ 3 ）	（0.024）	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	（ 3 ）	（0.024）	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	（ 2 ）	（0.015）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.003	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 投 資 信 託 証 券 ）	（ 0 ）	（0.003）	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 投 資 信 託 証 券 ）	（ 0 ）	（0.001）	
(d) そ の 他 費 用	11	0.083	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	（ 2 ）	（0.015）	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	（ 5 ）	（0.037）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 ）	（ 4 ）	（0.031）	開示資料等の作成・印刷費用等
合 計	20	0.151	
期中の平均基準価額は、13,804円です。			

（注1）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注2）消費税は報告日の税率を採用しています。

（注3）各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

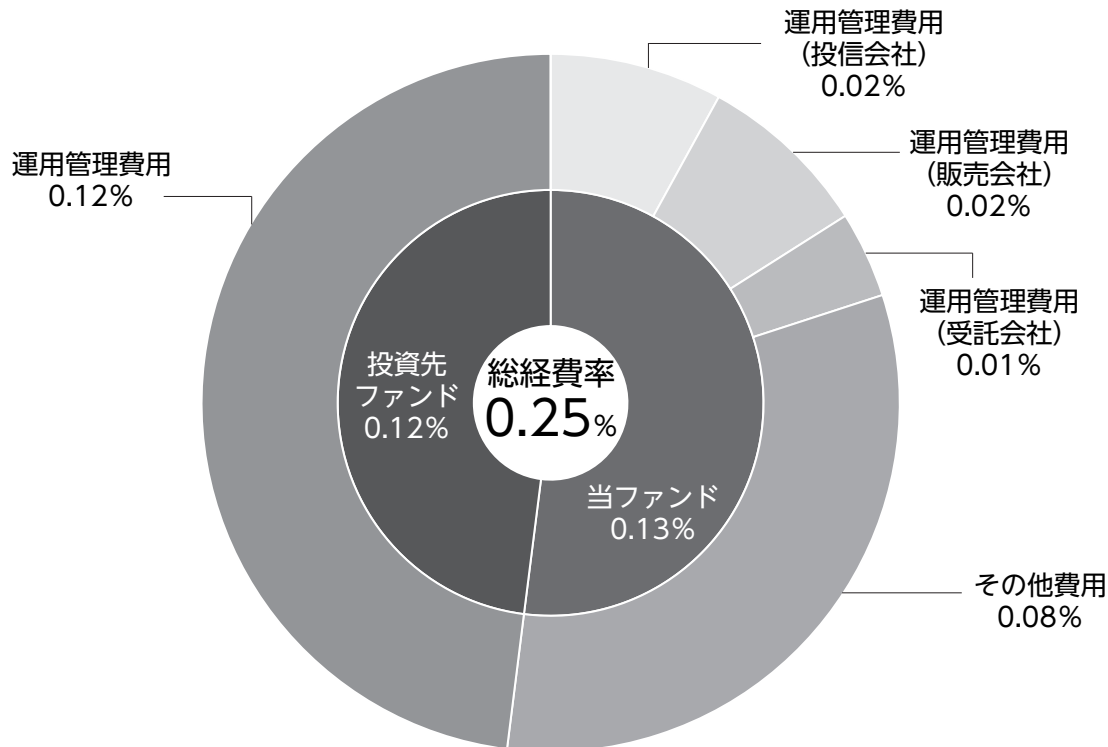
（注4）各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

（注5）各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.25%です。



総経費率 (①+②)	0.25%
①当ファンドの費用の比率	0.13%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.12%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) ②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費用の比率を乗じて算出した概算値です。

(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注5) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注6) ①と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

（2019年5月13日～2024年5月13日）



(注) 当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載していません。

	2019年5月13日 決算日	2020年5月12日 決算日	2021年5月12日 決算日	2022年5月12日 決算日	2023年5月12日 決算日	2024年5月13日 決算日
基準価額 (円)	11,470	11,871	12,375	12,772	12,953	14,723
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0	0	0	0	0
基準価額騰落率 (%)	—	3.5	4.2	3.2	1.4	13.7
ベンチマーク騰落率 (%)	—	3.1	6.3	2.2	2.1	15.6
純資産総額 (百万円)	1,506	1,373	1,343	1,464	1,524	3,237

(注1) ベンチマークは、2024年2月9日までがFTSE世界BIG債券インデックス (円換算ベース) (参考指標)、それ以降がブルームバーグ・グローバル総合インデックス (米ドルヘッジ) (円換算ベース) (ベンチマーク) を基に算出した合成指数です。ベンチマークの詳細はP13をご参照ください。

(注2) ベンチマーク及び参考指標を基に算出した合成指数は、2019年5月13日の値が当ファンドの基準価額と同一になるよう指数化しています。

(注3) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。

(注4) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。

投資環境

（2023年5月13日～2024年5月13日）

<先進国債券市場>

先進国債券市場を代表する米国債券市場、特に米国10年国債利回りで見えます。期首は3.4%台で始まり、期首から8月にかけては、米国の債務上限引き上げ法案が可決されたことで米国の債務不履行が回避され、リスク選考度が改善する中、米雇用統計やGDP成長率が市場予想を上回り、米景気の底堅さが意識されたこと、米消費者物価指数（CPI）が高止まりし、2023年7月に米連邦公開市場委員会（FOMC）で利上げが決定されたことなどから、4.3%台まで利回りは上昇しました。その後も、米小売売上高が市場予想を上回るなど米国経済の堅調さが確認されると、米連邦準備制度理事会（FRB）の金融引締め長期化観測から、10月に一時5%台まで上昇しました。10月後半から中東情勢緊迫化でもみ合う動きとなり、11月から年末にかけては、米国サプライマネジメント協会（ISM）製造業購買担当者景気指数やCPIなど、市場予想を下回る経済指標が散見されたことから、FOMCが2024年には金融緩和に動くとの観測が広まり、年末に3.9%付近まで下落しました。1月以降、各種経済指標やCPIが市場予想を上回り、利回りは上昇傾向の中、米ISMが市場予想を下回り、パウエルFRB議長が年内のいずれかの時点で利下げが適切になる旨の発言を受け、利回りが低下する局面もありましたが、4月にISM、CPIの上振れを受け、金利は4.7%近辺まで上昇しました。期末は、CPIや小売売上高が下振れしたことを受けて4.5%近辺で期末を迎えました。

欧州債券市場は概ね米国債券市場と同様の動きとなり、日本債券市場は3月の日本銀行によるマイナス金利解除などから利回りが上昇しました。

<外国為替市場>

当期、米ドル円は相場136円台で始まり、2023年6月末にかけては、FRBによる利上げ継続観測、米債務上限問題を巡る過度な懸念後退、日本銀行の金融政策の現状維持などから、ドル高・円安が進みました。その後、米雇用統計の結果が市場予想を下回ったことや日本銀行の政策変更の可能性が市場で意識されたことなどからドル安・円高方向へ急速に転じました。しかしながら、米GDPの上振れなどにより7月中旬から期末にかけてドル高・円安が進みました。8月から10月にかけて、米長期金利が上昇する中、日米金利差の拡大が意識され、ドル高・円安が続きました。11月から12月にかけて、FOMCを受けた追加利上げ観測の後退などからドル安・円高方向に転じました。2024年1月から2月にかけて、堅調な米雇用統計、FRBによる早期利下げ観測の後退などから、ドル高・円安に転じました。3月上旬に米景気の減速懸念や、FRB高官が年内の利下げ可能性を改めて示したこと、日本銀行による金融政策の正常化観測などからドル安・円高が進展しました。しかし、3月中旬に米長期金利の上昇や、日本銀行が国債買い入れを継続する方針を示す中、日本の緩和的な金融環境の継続が改めて意識されたことから、ドル高・円安に転じました。4月は、米CPI上振れ、FRBの利下げ観測後退、中東情勢への懸念などからドルが買われたこともあって、円安が進行しました。通期では、ドル高・円安が進み、156円近辺で期末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

（2023年5月13日～2024年5月13日）

ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）に連動する投資成果を目標とし、海外のETF（上場投資信託）への投資を通じて、全世界（日本を含む）の債券へ実質的に投資を行いました。投資比率の合計は95%以上の高位を保ちました。

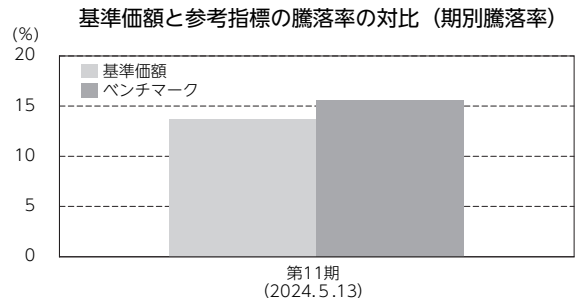
当ファンドのベンチマークとの差異

（2023年5月13日～2024年5月13日）

本ファンドは、設定日（2013年5月13日）から2024年2月9日までFTSE世界BIG債券インデックス（円換算ベース）を参考指標としておりましたが、2024年2月10日付けで、ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）がベンチマークとなりました。

当期につきましては、本ファンドの騰落率は13.7%の上昇となり、2024年2月9日までをFTSE世界BIG債券インデックス（円換算ベース）

（参考指標）、2月10日以降をブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）（ベンチマーク）とした合成指数の15.6%の上昇を1.9%下回りました。



（注）ベンチマークは、2024年2月9日までがFTSE世界BIG債券インデックス（円換算ベース）（参考指標）、それ以降がブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）（ベンチマーク）を基に算出した合成指数です。ベンチマークの詳細はP13をご参照ください。

分配金

（2023年5月13日～2024年5月13日）

当期の収益分配は、運用の効率性を勘案し見送ることといたしました。

なお、収益分配にあてなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第11期
	2023年5月13日～ 2024年5月13日
当期分配金	－
(対基準価額比率)	－%
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	4,723

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

主としてETF（上場投資信託）への投資を通じて、全世界（日本を含む）の債券へ実質的に投資し、ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）に連動する投資成果を目指します。当ファンドの運用にあたっては、原則として年1回基本投資割合の見直しを行います。

お知らせ

当ファンドは2024年2月10日をもって以下の約款変更を行いました。

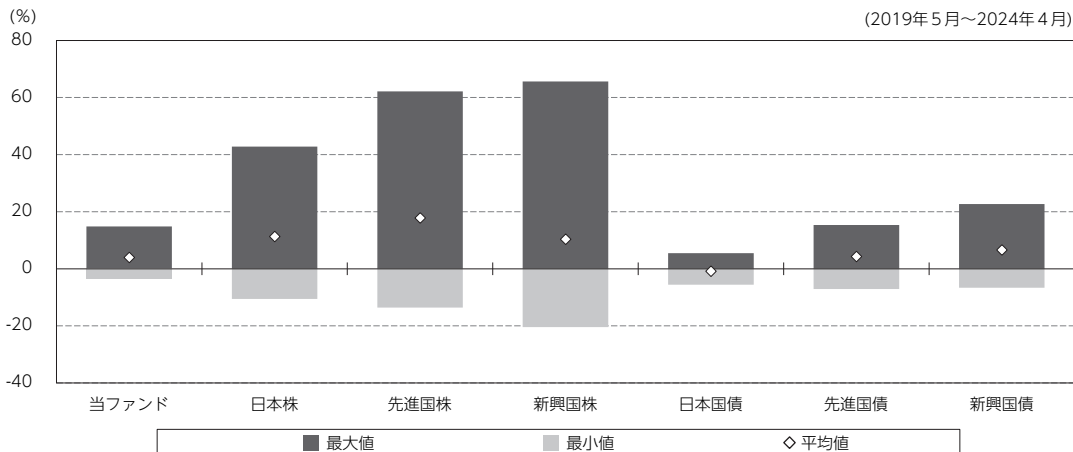
- ①投資対象を先進国から全世界へ変更いたしました。
- ②参考指標としていたFTSE世界BIG債券インデックス（円換算ベース）からベンチマークとしてブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）へ変更いたしました。
- ③ファンド名称をE X E - i 先進国債券ファンドからSBI・iシェアーズ・全世界債券インデックス・ファンド（愛称：サクっと全世界債券）へ変更いたしました。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	無期限（2013年5月13日設定）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主として全世界（日本を含む）の債券市場の値動きに連動する投資対象ファンドを複数組み合わせることにより、信託財産の中長期的な成長をめざします。 ・ ベンチマークは、ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）とします。（2024年5月13日現在） ・ 市場の変動により、投資対象ファンドの組入比率が基本投資割合から乖離した場合は、原則として3カ月に1回、基本投資割合へ戻す調整を行います。 ・ 基本投資割合の見直しについては、投資対象ファンドの経費率、パフォーマンス、参考指標との連動性、流動性等を考慮して、原則として1年に1回行います。 ・ 当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行い、実質的な運用は投資信託証券への投資を通じて行います。
主要投資対象	主としてETF（上場投資信託）への投資を通じて、全世界（日本を含む）の債券へ実質的に投資します。
運用方法	主として全世界（日本を含む）の債券市場の値動きに連動する投資対象ファンドを複数組み合わせることにより、信託財産の中長期的な成長をめざします。
分配方針	毎決算時（年1回毎年5月12日。休業日の場合は翌営業日とします。）に、分配方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とし、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して収益分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わない場合があります。

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位：%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	14.8	42.8	62.2	65.6	5.5	15.3	22.7
最小値	△ 3.6	△ 10.6	△ 13.6	△ 20.4	△ 5.6	△ 7.1	△ 6.6
平均値	4.0	11.3	17.8	10.3	△ 0.9	4.3	6.6

(注1) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 2019年5月から2024年4月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注3) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

《各資産クラスの指数》

日本株…Morningstar 日本株式指数

先進国株…Morningstar 先進国株式指数 (除く日本)

新興国株…Morningstar 新興国株式指数

日本国債…Morningstar 日本国債指数

先進国債…Morningstar グローバル国債指数 (除く日本)

新興国債…Morningstar 新興国ソブリン債指数

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。各指数は、全て税引前利子・配当込み指数です。

*各指数についての説明は、P13の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2024年5月13日現在)

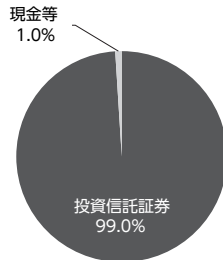
○組入上位ファンド

銘柄名	第11期末
	%
iシェアーズ・コア 米国総合債券市場 ETF	59.1
iシェアーズ・コア 世界総合債券市場 ETF	39.9
組入銘柄数	2銘柄

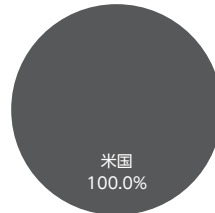
(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

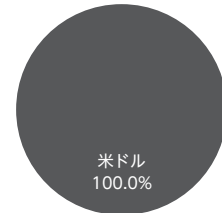
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 資産別配分の比率は純資産総額に対する割合です。

(注2) 国別配分は組入投資信託証券評価額に対する比率です。

(注3) 国別配分は発行国を表示しております。

(注4) 通貨別配分は組入投資信託証券の債券評価額に対する比率です。

純資産等

項目	第11期末
	2024年5月13日
純資産総額	3,237,544,088円
受益権総口数	2,198,932,070口
1万口当たり基準価額	14,723円

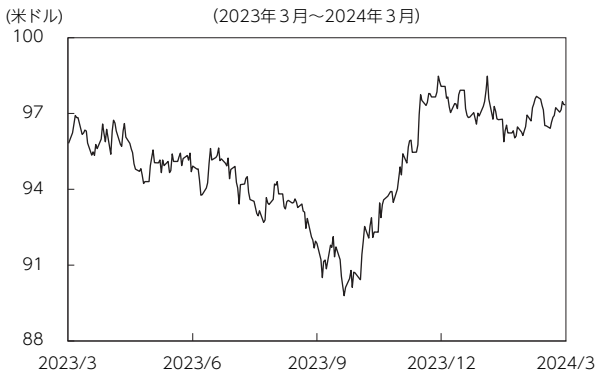
(注) 期中における追加設定元本額は1,363,488,077円、同解約元本額は341,337,294円です。

組入上位ファンドの概要

iシェアーズ・コア 米国総合債券市場 ETF

【基準価額の推移】

(2023年3月～2024年3月)



【組入上位10銘柄】

(2024年3月末現在)

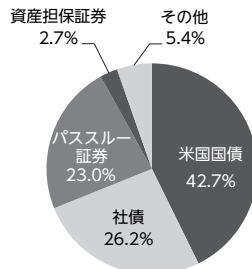
	銘柄名	比率
1	BLACKROCK CASH CL INST SL AGENCY	3.5%
2	TREASURY NOTE	0.6
3	TREASURY NOTE (OLD)	0.5
4	TREASURY NOTE	0.4
5	TREASURY NOTE	0.4
6	TREASURY NOTE (2OLD)	0.4
7	TREASURY NOTE	0.4
8	TREASURY NOTE	0.4
9	TREASURY NOTE	0.4
10	TREASURY NOTE	0.3
組入銘柄数		11,608銘柄

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

【1万口当たりの費用明細】

入手可能な1万口当たりの費用明細のデータが存在しないため、掲載しておりません。

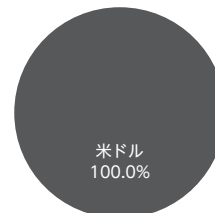
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注1) 資産別・国別・通貨別のデータは2024年3月29日現在のものです。

(注2) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する割合です。

(注3) 国別配分は債券評価額に対する比率です。

(注4) 国別配分は投資国を表示しております。

※Bloomberg及びブラックロック・ファンド・アドバイザーズのデータを基にSBIアセットマネジメントが作成

iシェアーズ・コア 世界総合債券市場 ETF

【基準価額の推移】



【組入上位10銘柄】

(2024年3月末現在)

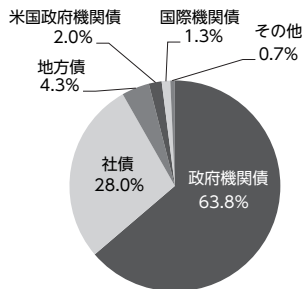
	銘柄名	比率
		%
1	CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.8
2	BLK CSH FND TREASURY SL AGENCY	0.7
3	CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.6
4	CHINA DEVELOPMENT BANK	0.6
5	CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.5
6	CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.5
7	CHINA DEVELOPMENT BANK	0.5
8	CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.4
9	FRANCE (REPUBLIC OF) RegS AGRICULTURAL	0.4
10	AGRICULTURAL DEVELOPMENT BANK OF CHINA	0.4
組入銘柄数		5,150銘柄

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

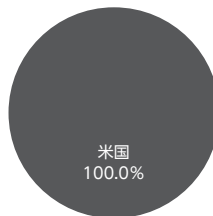
【1万口当たりの費用明細】

入手可能な1万口当たりの費用明細のデータが存在しないため、掲載しておりません。

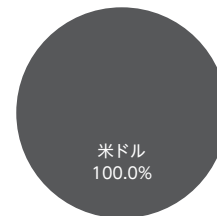
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注1) 資産別・国別・通貨別のデータは2024年3月29日現在のものです。

(注2) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する割合です。

(注3) 国別配分は債券評価額に対する比率です。

(注4) 国別配分は投資国を表示しております。

※Bloomberg及びブラックロック・ファンド・アドバイザーズのデータを基にSBIアセットマネジメントが作成

<当ファンドのベンチマークについて>

ベンチマークは、ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）を委託会社にて円換算しています。

○ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）

ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）は、複数の自国通貨市場のグローバルな投資適格債で構成される旗艦インデックスです。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

<各指数の概要>

日本株：Morningstar 日本株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本に上場する株式で構成されています。

先進国株：Morningstar 先進国株式指数（除く日本）は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本を除く世界の先進国に上場する株式で構成されています。

新興国株：Morningstar 新興国株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、世界の新興国に上場する株式で構成されています。

日本国債：Morningstar 日本国債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本の国債で構成されています。

先進国債：Morningstar グローバル国債指数（除く日本）は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本を除く主要先進国の政府や政府系機関により発行された債券で構成されています。

新興国債：Morningstar 新興国ソブリン債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、エマージング諸国の政府や政府系機関により発行された米ドル建て債券で構成されています。

<重要事項>

本ファンドは、Morningstar, Inc.、又はモーニングスター・ジャパン株式会社を含むMorningstar, Inc.が支配する会社（これらの法人全てを総称して「Morningstarグループ」と言います）が組成、推薦、販売または宣伝するものではありません。Morningstarグループは、投資信託への一般的な投資の当否、特に本ファンドに投資することの当否、または本ファンドが投資対象とする市場の一般的な騰落率と連動するMorningstarのインデックス（以下「Morningstarインデックス」と言います）の能力について、本ファンドの受益者又は公衆に対し、明示又は黙示を問わず、いかなる表明保証も行いません。本ファンドとの関連においては、委託会社とMorningstarグループとの唯一の関係は、Morningstarのサービスマーク及びサービス名並びに特定のMorningstarインデックスの使用の許諾であり、Morningstarインデックスは、Morningstarグループが委託会社又は本ファンドとは無関係に判断、構成、算定しています。Morningstarグループは、Morningstarインデックスの判断、構成又は算定を行うにあたり、委託会社又は本ファンドの受益者のニーズを考慮する義務を負いません。Morningstarグループは、本ファンドの基準価額及び設定金額あるいは本ファンドの設定あるいは販売の時期の決定、または本ファンドの解約時の基準価額算出式の決定あるいは計算について責任を負わず、また関与していません。Morningstarグループは、本ファンドの運営管理、マーケティング又は売買取引に関連していかなる義務も責任も負いません。

Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータの正確性及び／又は完全性を保証せず、また、Morningstarグループは、その誤謬、脱漏、中断についていかなる責任も負いません。Morningstarグループは、委託会社、本ファンドの受益者又はユーザー、またはその他の人又は法人が、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータを使用して得る結果について、明示又は黙示を問わず、いかなる保証も行いません。Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータについて明示又は黙示の保証を行わず、また商品性あるいは特定目的又は使用への適合性に関する一切の保証を明確に否認します。上記のいずれも制限することなく、いかなる場合であれ、Morningstarグループは、特別損害、懲罰的損害、間接損害または結果損害（逸失利益を含む）について、例えこれらの損害の可能性を告知されていたとしても責任を負いません。

「Bloomberg®」およびブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）は、Bloomberg Finance L.P.および、同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limited（以下「BISL」）をはじめとする関連会社（以下、総称して「ブルームバーグ」）のサービスマークであり、SBIアセットマネジメント株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。ブルームバーグはSBIアセットマネジメント株式会社とは提携しておらず、また、本ファンドを承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。ブルームバーグは、本ファンドに関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません。